



# 小牧平和県民集会

2024年

10月13日（日）

アトラクション

12:30～

県民集会

13:00～

岸田政権による大軍拡は、憲法9条の下での「専守防衛」さえ投げ捨て、他国を先制攻撃・全面攻撃する「戦争国家」をめざすものです。

その体制を強化するのが、武器輸出を解禁する動きです。それは日本を「死の商人」国家へ変貌させる動きです。

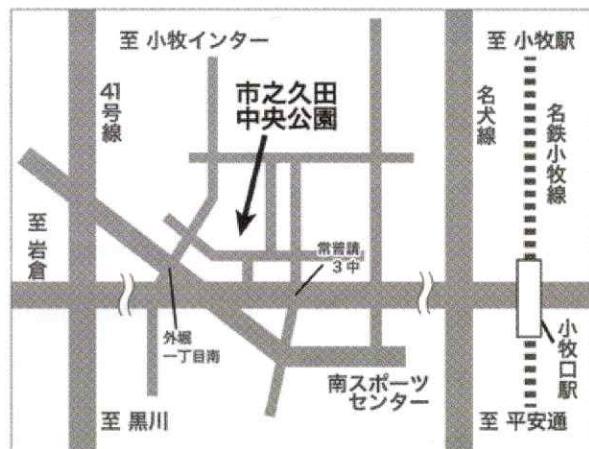
戦争がはじまれば、長射程ミサイルの生産拠点である愛知は攻撃の対象となります。

戦争は始まってしまうと、止めることがなかなかできません。だからこそ日本がすすむべき道は、こうした「戦争の準備」ではなく、憲法9条を活かした「平和の準備」です。

これらの願いを小牧平和県民集会に持ちより、戦争する国づくりストップの声を示しましょう。



市之久田中央公園  
会場・小牧市



名鉄「小牧口」駅からマイクロバス  
12時20分、12時35分、  
12時50分発（1000円）

お問い合わせ

小牧平和県民  
集会実行委員会

名古屋市東区葵1-22-26民主会館4階

☎052-931-0070

FAX052-933-3249

office@peace-aichi.net

# 大軍拡のど真ん中に愛知が



弾薬と最終組み立て  
日油武豊工場 (武豊町)

長射程ミサイル  
12式地对艦誘導弾



開発と生産の受注  
三菱重工小牧北工場 (小牧市)



信管の生産の完全子会社 (岡崎市)  
リコーエレメックス (岡崎市)

## 長射程ミサイルの生産

### 武器禁輸を原則解禁へ

	改定前	改定後
国際共同開発	共同開発の相手国にのみ輸出可能	第三国へ部品や技術を輸出可。 ※完成品の直接輸出は議論継続
ライセンス生産品	米国のライセンス生産品に限り部品のみ可能。完成品は不可	ライセンス元国へ完成品を輸出可。 元国から第三国への輸出も可。ただし戦闘中と判断される国を除く

岸田政権のすすめる大軍拡は戦争の道へ突き進むものです。この中心に愛知県が大きく関わろうとしています。敵基地攻撃能力の目玉であるミサイルの生産拠点は三菱重工をはじめとした軍需産業であり、その拠点を愛知県に置いています。

また米国や同盟国を支えるために、武器の供給体制も大きく変えようとしており、憲法の平和原則で禁じてきた武器輸出を解禁し、殺傷兵器にまで広げようとしています。軍需産業のメッカである愛知は、大軍拡の拠点になろうとしています。

### 大軍拡が大増税を呼び込む

大軍拡によって、軍事費は倍加されようとしています。子育て、医療、福祉、教育の財源は削られ私たちの生活を脅かします。この先には増税が待っています。

**STOP大軍拡・大増税**  
**やめよう！殺傷武器輸出**  
**集まるう！小牧平和県民集会**

### 次期戦闘機共同開発・輸出 三菱重工小牧南工場



日英伊・次期戦闘機共同開発が  
予定される三菱重工小牧南工場



F35戦闘機最終組み立てと修理点検を  
三菱重工小牧南工場で行っている

